

詩の眼

大岡信コレクション展

4月15日(土)~5月28日(日)

会場：三鷹市美術ギャラリー
休館日：月曜日
観覧時間：午前10時~午後8時(入館は7時30分まで)
観覧料：一般600円、高・大学生300円(65歳以上、中学生以下および障害者手帳をお持ちの方は無料)
主催：(財)三鷹市芸術文化振興財団・三鷹市美術ギャラリー、朝日新聞社

朝日新聞「折々のうた」などで知られる詩人・大岡信(1931~)は、美術評論家としても活動していました。400点を超える大岡信コレクションの中から約150点を厳選し、大岡信と、その周囲に集まった時代を彩る国内外の芸術家たちの多彩な活動を振り返るとともに、作品にまつわる思い出や制作のエピソードも紹介します。

出品作家：安野光雅、加納光於、アレクサンダー・カルダー、清水九兵衛、クリスト、嶋田しづ、ジャスパー・ジョーンズ、菅井汲、瀧口修造、多田美波、谷川晃一、東野芳明、中西夏之、萩原朔太郎、パブロ・ピカソ、サム・フランシス、前田常作、三好達治、ジョアン・ミロほか



加納光於・大岡信
《アラットの蜜
あるいは空の蜜》
1971-72年



谷川晃一
《VIRGIN SOIL》
1965年

開催記念対談 「私と芸術 三鷹時代からの半世紀」

大岡信 x 大岡玲

1957年から約15年間の三鷹在住時に交流を深めた作家や作品の数々について、長男で作家の玲さんと思い出を語ります。
▷4月22日(土)午後2時から、芸術文化センター星のホールで。
▶事前に同センター☎47-5122へ電話で申し込む。先着250人。

こどもアートクラブ「ことばを描こう!」

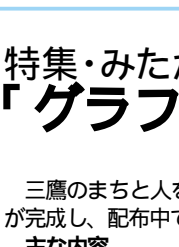
コレクションしたことばのイメージを絵や立体にしよう

展示作品の中からことばを集めて、体で表現したり、いろいろな材料で自由に作品を作ります。対象は2日間とも参加できる小学生。
▷5月13日(土)午前10時30分~午後0時30分・14日(日)午前10時30分~午後3時(全2回) 13日は三鷹市美術ギャラリー、14日は芸術文化センター・アートスタジオで。参加費2,200円
▶5月2日(火)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・性別・学校名・学年・電話番号・どこから情報を得たのか・返信用はがき宛先(住所・氏名)を記入し「〒181-0013下連雀3-35-1三鷹市美術ギャラリーことばを描こう!係」へ申し込む。定員20人(申込多数の場合は抽選)

子どもと絵本ボランティア講座
市と新川中原住民協議会との共催
子どもたちの絵本の時間が大好きな方も、最近の絵本は知らないという方も、一緒に地域の中で子どもと大人の楽しい時間をつくりませんか。内容は、絵本の紹介、読み聞かせ・童歌・パネルシアター・紙芝居などの実技、子どもへの接し方など。
5月18日、6月8日・15日・29日、7月6日、9月14日・28日、3月8日の木曜日午前10時15分~正午、新川中原コミュニティセンターで、10月、2月に近隣施設での実習を予定。保育付き。
4月16日(日)から同センター窓口またはFAX☎49-6569で申し込む。申込用紙は市のホームページでも入手できます。先着30人
↓コミュニティ文化室内線2511
1・新川中原コミュニティセンター☎6568

「神沢利子展」の企画・準備を市民の手で
実行委員会設立準備会のメンバーを募集
三鷹市に40年近くお住まいの絵本・児童文学作家、神沢利子さんの世界をテーマにした「神沢利子展」を、市民のみならずとも企画段階からつくっていきます。18年度は準備のための資料収集や研究、プレ・イベントの実施を予定。絵本研究家で元ちひろ美術館学芸部長の広松由希子さんをアドバイザーに迎え、「みたか・子どもと絵本プロジェクト」事業にふさわしい内容・方法を一緒に考えます。設立準備会では、プランのたたき台作りと実行委員会の運営方法や組織などを話し合い、その後、改めて実行委員の募集を行います。第1回会議は、4月22日(土)午後2時から市役所第二庁舎4階会議室で。
希望者は、4月20日(木)までに住所・氏名・連絡先に志望動機や具体的にやってみたいことなどを書き添え、メール、ファクス、郵送などで「〒181-0013 三鷹市役所コミュニティ文化室絵本館担当」・FAX☎49-52691・komunitie@city.mitakatokyo.jpへ申し込む。
↓コミュニティ文化室内線2511

神沢利子(かんざわとしこ)
1924年生まれ。『くまの子ウーフ』(絵：井上洋介)『あひるのパーバちゃん』(絵：山脇百合子)『はけたよはけたよ』(絵：西巻茅子)『ふらいばんじいさん』(絵：堀内誠一)『いってらっしゃーい』(絵：林明子)『いたずらラッコとおなべのほし』(絵：長新太)『やまねこぼうや』(絵：スズキコージ)『いいことってどんなこと』(絵：片山健)『鹿よ おれの兄弟よ』(絵：G・D・パヴリウシン)などの多数の絵本・幼年童話、『銀のほのおの国』『タランの白鳥』などの児童文学作品のほか、サハリン(樺太)で過ごした幼少期の自伝的作品『流れのほとり』『いないいないばあや』などがある。1969年から下連雀在住。



くまの子ウーフ (ポプラ社)

特集・みたかで紡ぐクラシック・ハーモニー 「グラフみたか」ができました

三鷹のまちと人を紹介する「グラフみたか」第18号が完成し、配布中です。
主な内容
特集・みたかのクラシック音楽 昨年10周年を迎えた芸術文化センター。世界的指揮者の沼尻竜典さんと三鷹国際交流協会理事のジャン・プレグズさんの対談、同センター人気企画「オーケストラ名曲の森探検隊」の茂木大輔隊長の「クラシック音楽なんでも質問箱」ほか、市内のプロ・アマ音楽団体多数紹介。
「めだかのがっこう」などの名曲を残した中田喜直さん顕彰コンサートポ。

「世界の絵本40冊」に選ばれた手作り布絵本グループ「てのひらの会」紹介。
「Pokiショップ風の駅」の店長で鷹匠の佐々木薫さん紹介。
配布場所 市役所(受付=1階、相談・情報センター=2階、広報係=3階) 芸術文化センター、市政窓口、図書館、社会教育会館、コミュニティセンターほか。
ご希望の方には、バックナンバーも差し上げます。くわしくは、広報係☎内線2133へ。



昨年「世界の絵本40冊」に選ばれた手作り布絵本グループ「てのひらの会」紹介。
「Pokiショップ風の駅」の店長で鷹匠の佐々木薫さん紹介。
配布場所 市役所(受付=1階、相談・情報センター=2階、広報係=3階) 芸術文化センター、市政窓口、図書館、社会教育会館、コミュニティセンターほか。
ご希望の方には、バックナンバーも差し上げます。くわしくは、広報係☎内線2133へ。

人口と世帯 (平成18年4月1日)
住民基本台帳 83,826世帯 171,261人 (男:84,898人・女:86,363人) 外国人登録 2,949人

三鷹市 みるみる三鷹 広報番組
武蔵野三鷹ケーブルテレビ5ch
1日4回放送
9:30/12:00/19:30/23:30

第236回(4月16日~5月6日)介護保険による「介護予防サービス」/自治基本条例遵守を宣誓職員採用発令式

三鷹市市政情報番組
おはよう!三鷹です FMむさしの78.2MHz
月~金曜日10:20~25放送

広報みたかは三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。
☎シルバー人材センター ☎48-6721

チケット インフォメーション

チケットのお求め方法

電話予約
芸術文化センター☎47-5122
発売初日は10:00から電話のみで受付を行い、窓口販売はありません。
いずれの公演も未就学のお子さんの入場はご遠慮ください。
インターネット販売
http://mitaka.jp.org (AM3:00~6:00は休止。ホームページから事前の登録IDとパスワードを取得してください)
窓口販売
芸術文化センター/三鷹市美術ギャラリー/三鷹市公会堂
学生券をお求めの方は当日学生証をお持ちください。
販売時間・休館日
10:00~19:00 月曜日休館
プレイガイド
チケットぴあ☎0570-02-9999

芸術文化センター風のホール

ウィーン・クラリネットアンサンブルの魅力
5月31日(水)19:15開演

三鷹市芸術文化振興財団(芸術文化センター内) 印の公演には託児サービスがあります。料金500円、要予約。対象:1歳~未就学児、定員10人。☎47-5122 http://mitaka.jp.org

全席指定
会員=3,600円 一般=4,000円
学生=2,000円

出演/エルンスト・オッテンザマー(クラリネット) 足立桃子(ピアノ) ほか
ゲスト/峰岸壮一(フルート)
曲目/モーツァルト:5つのディヴェルティメントより ベアマノン:2本のクラリネットのためのデュオ・コンチェルト ほか
ウィーン・フィルやウィーン国立歌劇場で親子とともに活躍しているエルンスト・オッテンザマーと長男ダニエルに加え、ウィーンの音大で学んでいるアンドレアスも出演。抜群のテクニクと独特の柔らかく深みのある音色を。

芸術文化センター星のホール

立川談春・立川志らく二人会
5月20日(土)14:00開演
全席指定
会員=2,700円 一般=3,000円
チケット発売日
会員=4月18日(火) 一般=4月25日(火)
2人が二席ずつの贅沢な落語会です!
柳家花緑の『あなた好み』
5月27日(土)15:00開演

全席指定
会員=2,700円 一般=3,000円
チケット発売日
会員=4月20日(木) 一般=4月27日(木)

お客様からのリクエストで選ばれたネタ(演目)で贈る初めての落語会。ぜひ投票にも参加し、「あなた好み」の落語会にしてください!
<リクエスト募集!>
50演目の中からご希望の噺(はなし)を3つ選んでご応募ください。リクエストを元にして3演目上演する予定です。50演目(ネタ)一覧は同財団☎ http://mitaka.jp.orgでご覧ください。

故林広志+芸術文化センター

プロデュース HOME COMEDIANS ' HOUR

帰れない二人

	6/7(水)	6/8(木)	6/9(金)	6/10(土)	6/11(日)
14:00					
18:00					
19:30					

マークは託児サービスあり

6月7日(水)~11日(日) 計6公演
全席指定
前売 会員=3,150円 一般=3,500円
当日 会員=3,600円 一般=4,000円
高校生以下=1,500円(前売・当日)

とも) チケット発売日
会員=発売中 一般=4月21日(金)

出演/阿藤快、堀越のり、小村裕次郎、楠見薫、村上航、瓜生和成、木村哲ほか
喜劇作家・故林広志(こばやしひろし)さんの脚本演出による『笑い』の魅力満載した舞台が誕生!お父さん役に阿藤快さん、娘役に堀越のりさんをお迎えするほか、舞台を中心に活躍している実力派の役者陣が出演します!中央線沿線を舞台にした、どこか70年台の雰囲気漂う素敵なホームコメディです。世代を問わず、お楽しみいただけます。



(撮影:引地信彦)